



最後まで 全力で 走り切って …

子供に どんな言葉をかけますか？

校長 岡本 昌子

体育的行事発表会への多くのご参観と、励ましのメッセージへのご協力、ありがとうございました。そのメッセージを全て読ませていただく中で、私は、ひとつの「今年度らしさ」を見付けました。内容は、もちろん「表現（ダンス）」に関するものが多いのですが、今回は、50メートル走に関するものも、かなりいただきました。そして、その記述には、繰り返し「最後まで」「全力で」「一生懸命」「あきらめずに」などの子供のひたむきな走りを誉めていただくものが多くありました。今年度の50メートル走は、紅白に分かれて勝敗を競い合う運動会ではないので、その実施方法について、かなり検討を重ね、順位を競うやり方ではなく、全員のタイムを計測する記録会形式にしました。事前指導は、次の二つでごくシンプルな内容でした。

- ① 友達との競争ではなく、6月にとった自分の記録への挑戦です。
- ② ゴールで止まると、記録が伸びません。ゴールは、全力で走り抜けます。

この目標に向かって、全学年、事前の練習を重ね、本番を迎えました。その結果、当日ご覧になって感じていただけたように、ゴール後、数メートル先まで、全力で走り切る姿を、たくさん見ることができました。このうれしい現象を、教師という目で分析してみると、子供たちには、最後まで、あきらめず走る明確な目標と手立てがありました。運動会の場合、多くの子供は「1等」を目指します。それは、決していけないことではありませんが、この場合、ゴールが近くなって、「1等になれない自分」に気づき目標達成が困難と分かると、子供は、急速に【最後まで頑張るエネルギー】を失います。今回、子供たちが最後まで全力で走り切ることができたのは、多くの皆様に応援していただいたことに加えて、【自分の記録を縮める】という目標と、そのために【ゴールを全力で走り抜ける】という手立てがはっきりしていたからではないでしょうか。秋空の下、目標に向かって最後まで全力で頑張る姿から、子供たちへの日頃の声のかけ方の大切さを、改めて学んだ瞬間でした。

ちなみに、「子供がテストで100点を取ったときにかける言葉」として、「100点なんてすごい！」は、NGだという記事を最近目にしました。100点を取ることは、素晴らしいことだし、言われた子供もうれしいでしょう。でも、こういう言葉かけを繰り返されると、子供は、「100点以外は価値がない」「100点をとれない自分はダメな子だ。」と思い込んでしまうそうです。「100点を取れたら、○○を買ってあげるよ。」も、もちろん何かくれないと勉強しない子供を育ててしまうのでNGです。「○○したからね。」という過程をほめる言葉や、「やってみてどうだった？」と、子供の気持ちを聞いてあげて、そのときの気持ちを肯定してあげることが大切だそうです。

子供たちは、毎日、まわりの大人からの言葉のシャワーを浴びながら成長しています。子供が前向きな気持ちで生活できるような言葉かけを、これからも模索していきます。

体育的活動発表会を終えて

10月12日(月)、秋らしい清々しい気候の下で、体育的活動発表会を開催することができました。例年の運動会とは違い、2学年ごとの発表となりましたが、どの学年も練習の成果を発揮し、力を出し切りました。晴れやかな表情で躍動する児童の姿をご覧いただけたことと思います。雨天延期となり、平日の開催となりましたが、たくさんの保護者の皆様のご参観、ありがとうございました。

1年生

ぼくは、れんしゅうのときに、ダンスをまちがえることがあったけど、ほんばんは、まちがえなくておどることができました。きんちょうしたけど、たのしかったです。みんなといっしょにおどることができて、うれしかったです。

1年 ○○ ○○



3年生

わたしは、ぐれんげのダンスを、え顔で手の表現を大きくしてがんばろうと、めあてを決めていました。本番では、心の中で「わたしならできる。」と何回も言ったら、ダンスをしっばいしないでできました。いつもよりがんばれて、とてもうれしかったです。

3年 ○○ ○○

4年生

ダンスでは、特にオリジナルダンスを頑張りました。クラスのダンスリーダーが、一生懸命考えたダンスだからです。本番では、応援してくれた先生や保護者の方、友達に比べられるように、できる限り頑張ったので、成功しました。来年は、5年生としてもっと全力で取り組んでいきたいです。

4年 ○○ ○○



6年生

セプテンバーの最後で、ドミノのように座ったり、立ったりする場面が心に残りました。ドミノは、一個だけではできません。何個かあるからこそ、きれいにたおれていきます。それと同じように、仲間がたくさんいて、協力し合ったからこそ、きれいにできたのだと思いました。あと半年で卒業です。これからも友達と協力し、楽しい学校生活を送ってみたいです。

6年 ○○ ○○



5年生

ぼくは、ソーラン節を始めたとき立てためあての、「一つ一つていねいに踊ること」を達成できました。低い姿勢のところを、がんばりました。踊っていて、みんなが全部そろっていてすごくきれいだったので、そこが心に残りました。これからの学校生活も、ソーラン節のように精一杯頑張りたいです。

5年 ○○ ○○



2年生

ぼくは、ダンスリーダーとして、家でいっぱいれんしゅうをがんばりました。本番は、すごくときどきしました。家でいっぱいれんしゅうしたから、「大じょうぶ」という気持ちをもってダンスをしました。来年は、もっとかっこよくおどれるようにがんばりたいです。

2年 ○○ ○○



生活科町探検

2年生は、10月より生活科「えがおのひみつ たんけんたい」の学習を始めました。自分たちの住んでいる地域にある施設やお店を訪問し、見学させていただいたり質問をさせていただいたりして、地域との関わりや働く人の笑顔のひみつについて、調べています。

今年度は感染症対策をしながらの実施のため、クラス毎に違った施設を訪問します。今後、調べたことを紙芝居・新聞・クイズなど、グループで選んだ方法を使って他クラスに向けて発表します。

どんな発表になるか、今から互いに楽しみにしています。



エデュケーショナルさんに見学に行きました。大きなきかいがうごいた時は、びっくりしました。はたらく人は、子どもたちによるこんでほしくて、しごとをがんばっているそうです。それが、え顔のひみつだそうです。これからも、ちいきの会社のえ顔のひみつを見つけていきたいです。

2年 ○○ ○○

大きな行事が終わり、ほっと一息。そんな時に、お家で一緒に本を読む時間をつくったり、読み聞かせをし合ったりして、ゆったりとしたひと時を過ごすのは、いかがでしょうか。学校では、12月に「大四読書旬間」を行う予定です。

読書の秋



11月の行事予定

月	火	水	木	金	土
11/2	3	4	5	6	7
全校朝会 ふれあい月間	文化の日	いじめ調査 安全指導	M	M	
9	10	11	12	13	14
全校朝会	M 避難訓練	クリーン運動	M クラブ②(ひろばなし)	M ふれあい動物園(1年)	土曜授業 1/2成人式(4年)
16	17	18	19	20	21
全校朝会 フサッカー体験(5年)	M		M	M	
23	24	25	26	27	28
勤労感謝の日	放送朝会	B時程4時間	M 委員会④(5.6年)	M アニメ体験(4年)	土曜授業
30	12/1	2	3	4	5
全校朝会 自転車教室(4年)	M	いじめ調査 安全指導	M 保護者会(3.4年) 5時間授業(4年)	M 保護者会(5.6年) 5時間授業(5.6年)	

○練馬区教育委員会の決定により、今年度末までバスや電車等を利用した行事は実施できないことが決まりました。残念ながら、実施を見合わせていた、生活科見学(2年生)、社会科見学(3~6年生)、遠足(全学年)は、中止とします。

○例年、実施しておりました持久走大会も中止とします。それに代わる冬の体力作りとして、全学級で「時間走(決められた時間、自分のペースで走り、少しずつ距離を伸ばす。)」を実施します。

○今年度は感染症対策として冷水器の使用を中止しています。そのため、例年10月末までとした水筒の使用を、今年度末まで延長します。11月以降も、水筒の持参にご協力ください。

ハートすくすく ~大四小の生活指導~

学習用具、宿題、忘れ物はありませんか？

2学期も半ばを過ぎ、落ち着いて学校生活を過ごしています。そんな中、困っているのが、忘れ物です。教科書やノート、宿題、そのほかにも鉛筆を削り忘れてくる子もいます。忘れ物をしてしまうと、授業に集中しづらくなったり、学習が遅れたりすることが考えられます。また、友達、学級全体の学びにまで影響を及ぼすこともあります。学校では、毎日連絡帳に、次の日の時間割や持ち物を書いています。自分で連絡帳を確認し、次の日の持ち物をきちんと用意できるようにしましょう。

学校でも指導を続けます。ご家庭のご協力もよろしくお願いいたします。